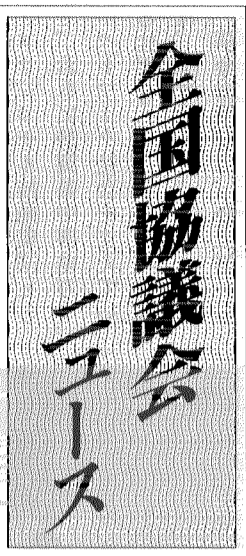


# 登録事業への日赤の積極的関与を!

## 日赤社長あて要望書提出



発行所  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク  
推進連絡協議会  
〒160-0005 東京都  
新宿区愛住町23-1  
Woody21-9階  
TEL. (03)3356-8217  
FAX. (03)3356-8637  
発行責任者:品川 保弘  
http://www.marow.or.jp/  
E-mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座  
00150-4-15754  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655

6月末、全国協議会は「骨髄バンクのドナー登録拡大に向けた取り組みについて」と題する要望書を日本赤十字社・藤森社長に送りました。主旨は「ドナー登録事業に積極的かつ主体的に取り組んで下さい」ということです。坂口厚生労働大臣にも、理解と協力を求める要望書を送りました。

かねてより私たちは、骨髄バンク事業における日赤の役割として、受付や検査だけでなく、普及啓発全般にも積極的に関わって欲しいと願ってきました。坂口厚生労働大臣も、ドナー登録呼びかけを日赤中心で行ってほしいと、藤森社長に直接要望されています。日赤が予算と人を配し、基幹事業に位置付けて取り組めば、ドナー登録30万人は2年以内に達成できるでしょう。ドナー登録関連で、日赤にも何らかの動きが予想されていますが、それが私たちの願う方向に合致するか否か、不明です。各地の皆様からも、日赤本社へ、また地元の日赤・血液センターへ同一趣旨の要望をお送りいただきますよう、お願いいたします。

2004年6月22日

日本赤十字社  
社長 藤森 昭一 様

特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会  
理事長 品川 保弘

骨髄バンクのドナー登録拡大に向けた取り組みについて (要望)

貴職におかれましては、日頃より骨髄バンク事業の推進に御尽力を賜り、心より感謝を申し上げます。さて、骨髄バンクにおけるドナー登録者(骨髄提供希望者)数につきましては、目標とする30万人達成への道程はいまだ遠く、登録拡大のためにはより機能的な登録システムの構築と、その積極的な運用が強く求められていると私たちは考えます。そこで、骨髄バンク発足時より事業の中心的役割を担われている貴社に、下記について要望いたします。

記

骨髄提供希望者の30万人登録早期実現のため、ドナー登録事業を献血事業と同様に貴社の基幹事業として位置付け、貴社が主体となって積極的に取り組んで下さい。

私たち骨髄バンク支援ボランティアは、現行の説明員制度の下、登録事業にも可能な限り積極的に関わり支援して参りましたが、ボランティアの疲弊感が強いと、登録事業への支援についてこれまで以上の取り組みを行うことは困難であることをご理解下さい。

「テスト」として献血者にチラシ配布を行うことがようやく決まったに過ぎません。日赤は全献血者に登録の説明をすることが、スタッフの手間となり新たな説明工程が増える懸念から、本体業務である血液事業に支障が出るかと主張します。それに対して、厚生省・財団は、数カ所のルームで「試行」を行い、実際の負荷がどの程度かモニタリングし、対応を検討することで回避できるとして、日赤の考えとは大きな隔たりがあります。

説明員の配置に、各地のボランティアを動員することを未だ諦めていない日赤からすれば、自分たちの組織から要員を提供することに根強い抵抗感があるようです。全国協議会としては、30万人登録早期実現に向け、今後も日赤に対する積極的なバンク事業への関与を要望したいと思います。

- 第3回役員選挙について
- 会員制度のあり方に関する検討
- 専従事務局上期賞与支給の件
- 日本造血細胞移植学会演題発表について
- 日本さい帯血バンクネットワーク「第三者外部評価」応募について
- 協議会設立15周年に向けて

- 企業チラシへの骨髄バンクPR掲載について
- 函館ボランティア大会会計報告
- ハローキティ・ポケッタッシュ注目の件
- 財団各種会議報告
- 厚生科学研究会報告会
- 寄付申し入れについて

### 最新医療情報 その⑧

#### さい帯血を用いたのミニ移植について

さい帯血は胎児の血液で、幼若で増殖能力に富む造血幹細胞が含まれています。さい帯血幹細胞は骨髄幹細胞や末梢血幹細胞に比べると未分化で、少数でも骨髄の機能を回復させる能力をもっています。1人のさい帯と胎盤から得られる細胞の数は限られており、移植できる患者は小児や体重の軽い成人が中心でしたが、最近では体重の重い成人にも移植が行われるようになってきました。

さい帯血移植の利点は、移植後の免疫反応であるGVHDが比較的軽症であり、患者とさい帯血のHLA抗原すべてが一致していなくても移植が可能で、6抗原のうち4抗原が一致するさい帯血までが移植に用いられ、ほとんどの患者さんに適合するさい帯血が見つかるようになってきました。

同種骨髄移植の際には患者さんの免疫能と造血能を根絶するための前処置が行われますが、種々の臓器に毒性が生じることがあり、高齢者や既に臓器障害をお持ちの患者には実施できないとされてきました。しかし最近になり、前処置で最も重要なものは免疫抑制であり、骨髄抑制は必ずしも強くなくても良いことが分かり、前処置を軽くした移植が行われるようになりました。この骨髄非破壊的前処置による移植が「ミニ移植」です。ミニ移植が有効な疾患は増殖速度がゆっくりとしているような腫瘍性疾患が中心ですが、最近では急性白血病や非腫瘍性疾患でも行われるようになってきています。

ミニ移植の利点は、前処置による毒性が低く、移植直後の無造血状態が短いため高齢者や臓器障害のある患者でも移植ができる点です。しかし、ミニ移植といっても移植後のGVHDや感染症などの合併症は通常の移植と同様に起こります。

ミニ移植の欠点は、一旦ドナーの方の細胞が増えはじめても場合によっては最終的に拒絶されることです。ミニ移植の場合、免疫や造血の担当細胞が移植後1〜3カ月ほどかけて、患者のものからドナーのものへと置きかわっていきます。血縁者間の造血幹細胞移植ではそのような時にDLIを併用することがありますが、さい帯血移植においては、DLIを前提としたミニ移植は不可能です。

昨年までに虎ノ門病院等で「成人のさい帯血のミニ移植」が多数例、行われています。さい帯血移植をミニ移植で行うというのは、非常に重要な分野になると思われています。ただ、現在はまだほとんど世界的にもデータが明らかになっていない段階です。

### 骨髄バンクの最新情報をお知らせする

#### 骨髄バンクNOW

●ドナー登録者数が19万人を突破(累計24万人)  
6月のドナー登録者数は2441人、取消者数は496人、実質増加数は1945人で前年同月の登録者数を50%上回り、登録者数は19万人を突破しました(191,248人)。ドナー登録者数は今年に入ってから毎月連続で2000人以上を記録、年内には20万人に達する勢いです。登録会は計85回実施され(うち献血併行型は81回)、登録者数は合計696人でした。登録会1回の登録者数では、定期的に開催されているイオン倉敷ショッピングセンター(岡山)で58人と安定した登録があり、また埼玉県深谷市のイベント運動型の登録会では62人、献血併行では茨城県建設技術センター本館で41人の登録がありました。

●日本骨髄バンクの現状(2004年6月末現在)

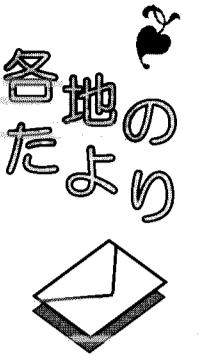
	5月	6月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,166	2,441	191,248	242,020
患者登録者数	163	185	2,567	16,437
骨髄移植例数	64	75	-	5,686

(注) 数値は遅滞のため次月以降に訂正されることがあります。

●骨髄バンクニュース24号発行、donorsnetをリニューアルオープン  
7月7日、日本骨髄バンクニュース24号を発行しました。今回は「ドナーコーディネートの実際」を特集。2003年に実施されたコーディネートから、登録から提供までの日数や各行程の中止件数を提供ドナーの方のお話を交えて紹介しています。

骨髄バンクボランティアダイヤル  
フリーダイヤル  
0120-892-106





各地のたよりを  
写真を添えて  
お寄せください。

した。  
各賞発表後に豪華景品をめぐり、抽選会も大いに盛り上がり、たくさんの方に支えられている幸せを実感した一日でした。

優勝者はFM秋田でパーソナリティをしている石垣政和さんでした。夕方、優勝の興奮冷めやらぬ状況での生放送があり、骨髄バンクをPRして下さったのは嬉しいおまけでした。(菅)

じさん・おばさん…失礼お兄さんいりました。ボランティアも頑張らねばとペンシルバールン、リーフレット配布、登録受付説明と分かれて活動しました。ペンシルバールンは初めてという生徒さんも、あつという間に覚えて、小さなお子さんたちの人気者となり、骨髄バンクコーナーの前は大変なにぎわいとなりました。一方、リーフレット配布も生徒さんが園内を廻って何と1500部も配ってくれました。

7月17日、京都府立府民ホール「アルテイ」で骨髄バンクチャリティコンサート「京とパリ祭」が行われました。フランスからシャンソン歌手マリー・ポール・ベルさんをお招きして素晴らしい歌声に満員の客席から大歓声があがりました。途中、主催の「むらさき会」代表大村れいこ氏から骨髄移植推進財団の千葉氏へコンサートの売上げの一部として19万円の目録が手渡されました。「骨髄バンクに何かお手伝いできたら…」という大村氏のお申し出にお弟子さんたちが賛同されました。

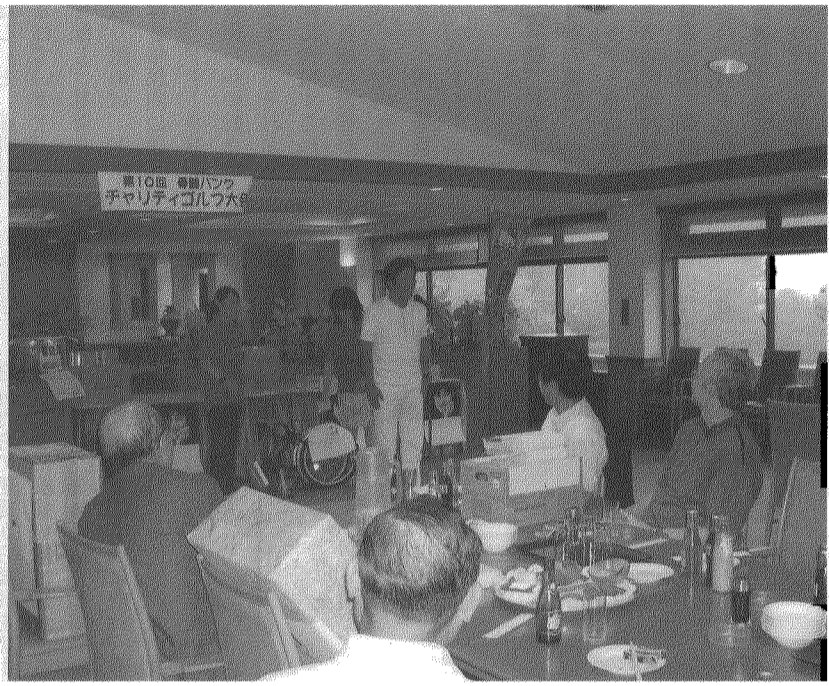
7月5日と7日に航空自衛隊芦屋基地で、献血並行ドナー登録会が行われました。芦屋の自衛隊では、年に3回、献血が行われていますが、ドナー登録会は今回が初めてでした。チャンスを持って行き、献血の申し込みをしている方に

話しかけると「僕は登録していません」と言っていて、ドナーカードを出して見せ、「骨髄提供したくて、バンクへ登録したのにまだ、そのチャンスがないので、残念です」と話してくれました。この温かい言葉と笑顔で、登録会の疲れも飛んでいきました。10月に行われる航空祭でもバンク登録会を検討してもらっています。

### 秋田 チャリティゴルフ 10周年記念大会

7月19日、今にも降り出しそうな曇天の中、秋田カンントリー倶楽部で、第10回目となるチャリティゴルフ大会を開催しました。

全国協議会木村副理事長をはじめ、参加者67名を迎え、土砂降りになる前に何とか無事終了することができました。協賛各社から提供して頂いた皆さんの賞品を前に始まった表彰式では、大会開催10回大会を記念して当会の黒丸会長から木村副理事長に、収益金の一部を全国協議会が運営する「白血病患者支援基金」への寄付として手渡ししま



6月12・13日の2日間、大自然の中的那須野ヶ原公園で栃木県主催の「県民の日」イベントが行われ、スタッフ16名が参加しました。今年は大田原女子高等学校JRC(青少年赤十字)部の生徒さん14名の若い力が加わり、若いボランティアにお

これが各家庭に持ち帰られる1500人以上の人の目に触れると思うとワクワクしてきます。生徒さんたちの若い力に感謝、感謝。ドナー登録者は24名でした。(新井)

7月5日と7日に航空自衛隊芦屋基地で、献血並行ドナー登録会が行われました。芦屋の自衛隊では、年に3回、献血が行われていますが、ドナー登録会は今回が初めてでした。チャンスを持って行き、献血の申し込みをしている方に

登録人数は5日に4名、7日に9名の方が骨髄バンクに登録して下さいました。ひとりでも多くの患者さんが健康を取り戻せる事を願っています。(中川)

話しかけると「僕は登録していません」と言っていて、ドナーカードを出して見せ、「骨髄提供したくて、バンクへ登録したのにまだ、そのチャンスがないので、残念です」と話してくれました。この温かい言葉と笑顔で、登録会の疲れも飛んでいきました。10月に行われる航空祭でもバンク登録会を検討してもらっています。

## いっしょには募金箱

この会社には、一年程前から募金箱を設置して頂いています。

「静岡骨髄バンクを推進する会」賛助会員でもあるこの会社は、通信(光ファイバー・LAN・CATV)、土木(一般土木・電線共同溝)、電気(架空線・配線)設備工事の設計・施工、保守の情報通信のプロフェッショナル技術集団として、おもに静岡県中部地方でネットワーク社会を支えている仕事をしています。【写真は、小塚社長】

募金箱設置は、会社側から



お話を頂きました。以前から、骨髄バンクに興味を持っていらっしゃる社員が多くいて、今回の「白血病患者支援募金箱」設置に伴い多くの社員から「骨髄バンクのために使ってください」と、家で貯めてあった硬貨を

持ちよって募金していただいています。日頃から会社を挙げて、骨髄バンク活動にご支援、ご理解して頂き、本当にありがとうございます。多くの社員の善意に対し感謝の気持ちでいっぱいです。(古谷)

### 心からのご寄付を ありがとうございました

6月19日~7月19日

函館骨髄バンク推進協議会	現金	70,000円
株式会社タクトコーポレーション	現金	30,000円
塩谷 圭	現金	1,000円
匿名	現金	10,000円
切明 隆	現金	5,000円
平野 馨	現金	10,000円
川越青年会議所	現金	7,467円
井上	現金	160円
ガロのお客様	現金	4,961円
小林保則	現金	10,000円
鈴木泰子	現金	5,000円
尾崎一男	現金	10,000円
匿名	現金	22,103円
国際理容美容専門学校	現金	100,000円
内田絵衣子	現金	20,000円
寺下智子	現金	3,000円
鈴木純子	現金	1,340円
函館水天宮神輿部	現金	10,000円
株式会社ハート出版	現金	10,000円
大利根商工会女性部	現金	89,711円
株式会社フューチャーラボ	現金	500,000円
徳島藍ライオンズクラブ	現金	11,283円

#### ●佐藤さち子患者支援基金

切明 隆	現金	5,000円
匿名	現金	4,000円
高橋孝子	現金	10,000円
土田英順	現金	9,130円
匿名	現金	5,000円

#### ●白血病患者支援基金・募金箱

一貫	現金	5,589円
コーナン商事株式会社	現金	3,655円
すし兵衛	現金	18,872円
株式会社長谷川工務店	現金	3,482円
株式会社クスのアオキこぼとの会	現金	149,944円
函館水天宮神輿部	現金	10,000円
ドライブイン豊山	現金	5,671円
高田商事	現金	3,163円
株式会社北越ケース	現金	212,860円
株式会社ハートランド	現金	26,340円
株式会社丸広百貨店東松山店	現金	1,758円
秋田県骨髄提供者を募る会	現金	30,000円

#### ●あやちゃん基金

函館水天宮神輿部	現金	3,583円
----------	----	--------

活動資金の援助をお願いします  
銀行口座  
三井住友銀行 新宿通支店  
普通 5666655  
郵便振替口座  
00150-4-15754  
特定非営利活動法人  
全国骨髄バンク推進連絡協議会

